

#GTN02-005 Rev.B

日付: 平成14年8月5日

改訂: 平成14年12月5日

配布レベル: エンドユーザー

件名: 東芝製コンピュータでのプロテクタ認識不良問題

概要: コンピュータの BIOS 設定が出荷時デフォルトの場合、SystemDriver が
パラレルポートポートをオートサーチできずプロテクタの認識不良に陥る。
WindowsNT 系 OS(WinNT/2000/XP)搭載時のみに現象は限定される。

該当製品: Sentinel C/Pro/SuperPro

内容:

東芝製のコンピュータで東芝オリジナル BIOS プログラム搭載機が該当。
Phoenix BIOS 搭載機は問題になっていない。(平成14年8月5日現在)
BIOS のパラレルポート設定中、ポートのモード設定が出荷時デフォルト(Not Use)の場
合、SystemDriver がポートの設定を取得できず Sentinel の認識に失敗する。

対策:

BIOS 設定を変更する事で対処可能。
但し、設定変更を有効とするための別設定が存在するため、変更箇所は2箇所となる。
また、増設パラレルカード対応 SystemDriver システムファイルを導入・設定することでも
対処は可能(SystemDriver のパッチを指す)。パッチ内マニュアル「増設パラレルカード
対応 SystemDriver 解説書」を参考のこと。

動作テスト機種リスト(下記色付き機種が該当)

シリーズ	機種名	OS	BIOS	パラレル
Gシリーズ	G5/X16PME	WinXP	Windows 上のソフトウェア	無し
Pシリーズ	P5/522PME	WinXP	Phoenix	
	P5/S24PME	WinXP	Phoenix	
Tシリーズ	T5/X16PME	WinXP	東芝オリジナル	
	T5/512CME	WinXP	東芝オリジナル	
Vシリーズ	V5/410PMEW	WinXP	Windows 上のソフトウェア	無し
Eシリーズ	E4/411CME	WinXP	Phoenix	
SSシリーズ	SS4000DS75P/2	Win98SE	東芝オリジナル	
	SS S5/280PNKW	WinXP	東芝オリジナル	無し
Satellite	Satellite6000 SA113P/5	WinXP	東芝オリジナル	
	Satellite1850 SA120C/5	Win2000	東芝オリジナル	
	Satellite1850 SA106/P5	Win2000	東芝オリジナル	

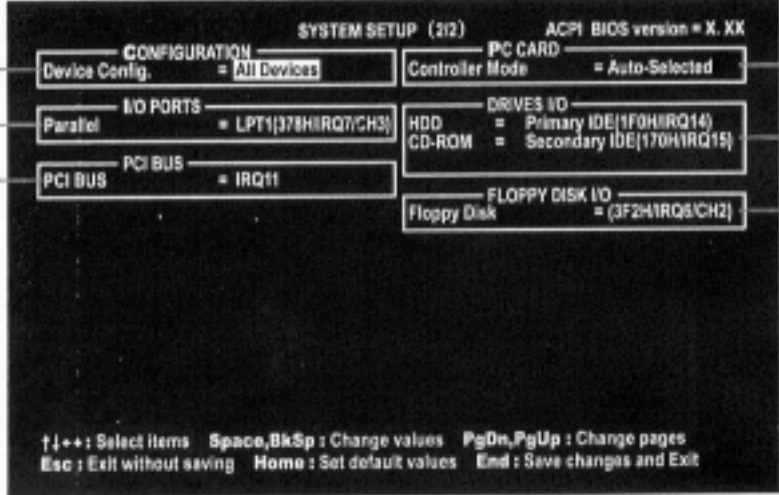
BIOS 設定変更解説

上記リストの東芝オリジナル BIOS の機種に対し、以下の変更を行います。
 [ESC]キーを押しながらブートし、[F1]キーを押して BIOS を立ち上げます。詳細はマニュアルを参照下さい。BIOS 画面が立ち上がると以下の画面が出てきます。機種により表示内容に若干の差異はあります。



(注) 画面は標準設定値の表示例です。

*1 モデルによって異なります。
 *2 インテル® SpeedStep™ テクノロジー対応モバイル Pentium® III プロセッサモデルのみ表示されます。



(注) 画面は標準設定値の表示例です。

1. 上記画面の ⑧ の項目を“Setup by OS”から“All Devices”に変更します。
2. 上記画面の ⑨ の項目を“Not Use”から“LPT1(378H/IRQ7/CH3)”に変更します。
3. 変更を Save して完了です。